

「ニュースリリース」をお読みいただく前に必ずご確認ください。

本資料および、「ニュースリリース」に記載されている内容は、このニュースリリースが作成された時点のものとなります。また、この保険の内容については、以下にご注意ください。

なお、本資料および、「ニュースリリース」は保険契約を目的としたものではありません。この保険の詳細については、「パンフレット」などをご覧ください。

- この保険は、解約払戻金額・年金原資の最低保証はありません。
- この保険を解約・減額される際には、解約控除をご負担いただく場合があります。
- この保険は、特別勘定の運用実績に基づき、災害死亡給付金額・死亡給付金額・積立金額・解約払戻金額などが日々変動(増減)する変額個人年金保険(生命保険)です。特別勘定の資産運用は、主に株式・債券などに投資をする各投資信託を通じて行われるため、株価や債券価格などの変動により、解約払戻金額などはお払い込みいただいた保険料の合計額を下回る場合があります。

【諸費用について（この商品にかかる費用は、つぎの合計となります）】

	項目	費用
ご契約時	契約初期費用	この保険には、契約初期費用はありません。
運用期間中	保険関係費用	積立金額に対して年率1.6%/365を毎日控除します。
	運用に関する費用*1*2	各特別勘定ごとに定められた年率/365を毎日控除します。 上限：年率1.4175%(税抜1.35%)程度
	契約維持管理費	月単位の契約応当日の前日末の基本保険金額が 150万円以上：無料 150万円未満：月400円
	積立金移転費	1保険年度内の移転回数に応じてつぎのとおりとなります。 ①12回以下：無料 ②13回以上：13回目から1回につき1,000円
年金支払開始日以後	保険関係費用(年金管理費)*2	年金額に対して1.0%を毎年の年金支払日に控除します。
解約・減額時	解約控除	解約控除額＝解約・減額に相当する積立金額×解約控除率(上限7.0%) ※ 基本保険金額の増額が行われた場合は、その増額部分について、増額日からの経過年数に応じた解約控除率を乗じて得た金額が控除されます。

*1 主な投資対象となる投資信託の信託報酬を記載しています。運用に関する費用には信託報酬の他、信託事務の諸費用・有価証券の売買委託手数料などがかかる場合があります。これらの費用は取引量などによって変動しており、費用の発生前に具体的な金額や割合を確定することが困難なため、表示しておりません。

*2 これらの費用は将来変更される可能性があります。

変額個人年金保険「年金プラス」「時遊楽々」
への特別勘定の追加について

T & Dフィナンシャル生命保険株式会社（社長 水山 修）は、平成15年4月1日より、変額個人年金保険「年金プラス」「時遊楽々」に外国株式A、外国債券Aの2本の特別勘定を新たに追加し発売いたします。

「年金プラス」「時遊楽々」の特別勘定は、日本株式一般A、日本株式アクティブA、日本株式バリューA、日本株式インデックスA、グローバル・バランスA、米ドル建MMF、マネー・オープンと上記2本を合わせて合計9本となり、さらにお客様の多彩な資産運用のニーズにお応えできるようになりました。

<追加する2つの特別勘定>

特別勘定名	外国株式A	外国債券A
特別勘定の運用方針	当特別勘定資産の運用は、主として、追加型株式投資信託「大和住銀/T.ロウ・プライス外国株式ファンドVA」に投資することにより行います。	当特別勘定資産の運用は、主として、追加型株式投資信託「大和住銀/T.ロウ・プライス外国債券ファンドVA」に投資することにより行います。
主な投資対象となる投資信託名	大和住銀/T.ロウ・プライス外国株式ファンドVA	大和住銀/T.ロウ・プライス外国債券ファンドVA
主な投資対象となる投資信託の運用会社	大和住銀投信投資顧問株式会社	大和住銀投信投資顧問株式会社
主な投資対象となる投資信託の運用方針	インターナショナル株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く世界の株式へ分散投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。為替ヘッジは行いません。運用指図権限をT.ロウ・プライス・グローバル・アセット・マネジメント社に委託します。	インターナショナル債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く世界の公社債へ分散投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指します。為替ヘッジは行いません。運用指図権限をT.ロウ・プライス・グローバル・アセット・マネジメント社に委託します。

以上